



きみ
レポ

参議院議員 自民党

小野田紀美

令和6年6月発行 ● Vol.16
自由民主党岡山県参議院選挙区第二支部広報16号

国政報告レポート

参議院外交防衛 委員長に就任

昨年防衛大臣政務官を退任した後は、自民党副幹事長・参議院内閣委員会理事・党法務部会長代理などを務めておりましたが、本年の通常国会からはそれらの役を降り、参議院外交防衛委員長に就任いたしました。人事異動の時期ではない委員長就任は、自民党の政治資金問題に起因したものです(前委員長の辞任に伴う急遽の就任)。委員長は中立公正が求められ、委員会等での国会質問もできなくなります。今回内閣委員会では日本版DBSの法案が、法務部会では出入国管理法の改正や共同親権の法案など重要

な法案が提出されており、その議論に対して国会で質問したり大きくコミットできる役職を失ったことは正直残念ではありましたが、緊迫する国際情勢の中に置いて外交防衛政策は言うまでもなく重要なものですので、外交防衛委員長としての仕事にも全力で取り組んでおります。引き続き、地元地域の皆様のご指導賜りますように何卒よろしくお願いいたします。

小野田紀美



外交防衛委員長として

第213通常国会で外交防衛委員会として 審議可決した法案と条約



- ▶ 在外公館名称位置給与法案 ▶ 国際博覧会政府委員設置法案
- ▶ 特定防衛調達特措法案 ▶ 防衛省設置法の一部を改正する法律案
- ▶ グローバル戦闘航空プログラム政府間機関の設立に関する条約
- ▶ 日独ACSA ▶ 日アンゴラ投資協定 ▶ 日ギリシャ租税条約
- ▶ 日欧EPA議定書 ▶ 日クロアチア航空協定 ▶ 日墾社会保障協定 ▶ 日ブラジル刑事共助協約
- ▶ 国際復興開発銀行協定 ▶ 欧州復興開発銀行設立協定 ▶ 海洋汚染防止条約議定書
- ★ 風力発電の設置等による電波の伝搬障害を回避し電波を用いた自衛隊等の円滑かつ安全な活動を確保するための措置に関する法律案

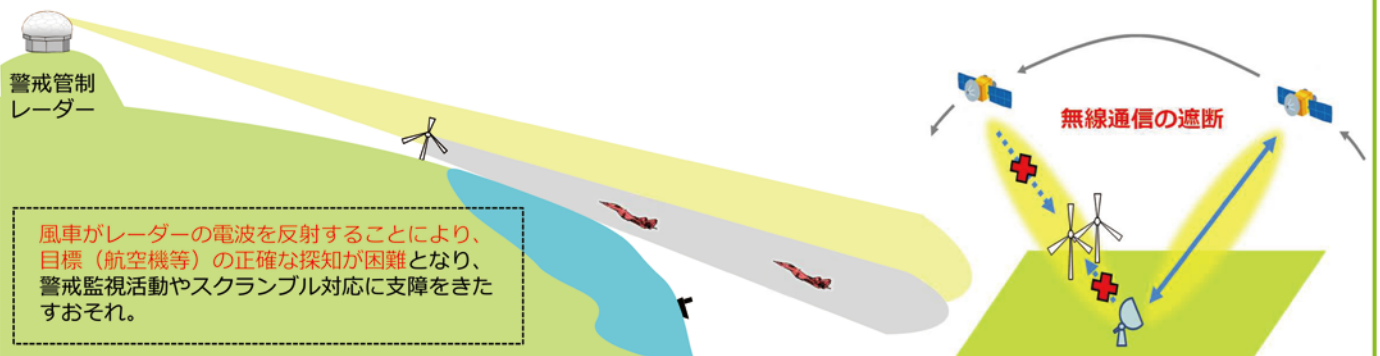
外交防衛委員会法案ピックアップ



風力発電設備の設置等による電波の伝搬障害を回避し電波を用いた自衛隊等の円滑かつ安全な活動を確保するための措置に関する法律案

背景・課題

- 政府として2050年までに脱炭素社会を目指す中で、エネルギー源としての**風力発電の導入は、今後拡大する見込み**
- 他方、多数林立する風力発電設備は、洋上を監視する**自衛隊のレーダー等や人工衛星と地上局との間で行われる無線通信に障害を及ぼすおそれ**



法律案の概要

- 防衛大臣が**告示**で指定する**陸上区域**において、**風力発電設備を設置する者は、防衛大臣に届出**【第3条・第4条】
 - 自衛隊等の使用する電波の伝搬に障害を及ぼす場合、設置者と最大2年間**協議**（協議が調った時点で工事可能。2年を経過した場合も同様）【第7条・第8条】
 - 防衛大臣及び経済産業大臣は、本法の施行に関し**相互に協力**する旨を規定【第11条】
- ※ 協議期間中に工事を行ったとき等における**罰則**を規定【第14条～第17条】

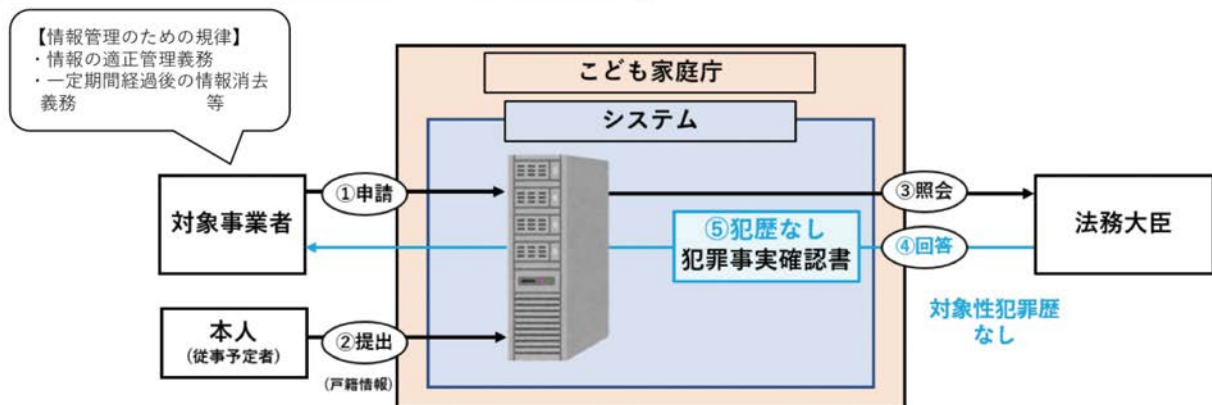
今国会成立法案ピックアップ (内閣&法務)

学校設置者等及び民間教育保育等事業者による 児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律案(日本版DBS)

2期目の選挙で私の公約の1つにもなっていた日本版DBSが実現しました。

これは、再犯率の高い性犯罪から児童を守るために、学校設置者等が教員等としてその業務を行わせる者について特定性犯罪前科の有無を確認し、性犯罪者を子供に係る業務に従事させないようさせる仕組み等が含まれる法案です。対象となる事業範囲や前歴の内容などまだ十分とは言えませんが、まずは一歩踏み込む制度が始まります。

犯罪事実確認書交付フロー ① (犯歴なしの場合)



※犯歴ありの場合は犯歴事実確認書が対象事業者に交付されます。

出入国管理及び難民認定法等の一部を改正する法律案

外国人の永住は権利ではなく、あくまで要件を満たす中で許可される資格であるにも関わらず、義務を果たさない不適切な永住許可者が課題となっているため適正化を行う法改正を行います。

永住許可制度を適正化します

永住許可制度の現状・課題

- ▶ 永住許可後は在留期間更新といった手続きがなく、公的義務の履行状況をチェックされることはなく、**支払能力があるにもかかわらず、税金や社会保険料の未納者・滞納者となるケースがある。**
- ▶ 永住者は、刑罰法令違反があっても1年を超える懲役又は禁固に処せられた場合(全部執行猶予等の場合を除く)でなければ退去強制とならず、**退去強制事由に該当しない犯罪を繰り返すケースがある。**

事例

永住者C(2010永住許可)

2014.4道路交通法違反(懲役1年2月執行猶予付)
2014.8住居侵入、暴行(罰金20万円)
2017.3道路交通法違反(懲役1年)
2022.3傷害(懲役1年2月)→2023.4退去強制

- ▶ 共生社会の実現のためには永住許可となった後においても我が国のルールを守ってもらう必要。

永住許可制度の適正化

永住許可の要件を一層明確化

法律上の永住許可要件のうち「日本国の利益に合する」との要件に、「入管法の義務の遵守、公租公課の支払など」との説明を加えて法律で明確化。

取消事由の追加

永住許可後に、上記の基準を満たさなくなった場合等として以下の事由を在留資格の取消事由に追加。

- ・入管法上の義務を遵守せず、又は故意に公租公課の支払をしない
- ・特定の刑罰法令違反により1年以下の拘禁刑に処せられた

地方公共団体等からの通報制度を創設

国又は地方公共団体の職員が、故意に公租公課の支払をしない場合など、在留資格の取消事由に該当すると思料する外国人を知ったときに入管へ通報できる制度を創設。

課題を受け法改正

2024 →
2.25 小野田初の
国政報告オフ会



ご来場頂いた皆様ありがとうございました!



▲ 縄文野焼き祭り



▲ 久米の里仙人まつり



▲ 三室峡しゃくなげまつり



▲ 邑久土地改良区総代会



▲ 護国神社春季慰霊大祭



▲ 備中玉島みなと朝市



▲ 国際バルク戦略港湾水島港完成



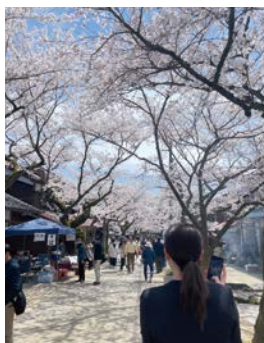
▲ 勝北春の文化祭



▲ 小田川合流点付替竣工式



▲ 最上稲荷節分



▲ 新庄村がいせん桜まつり



▲ 猫城主さんじゅーろー初謁見



▲ 酪農政治連盟研修会



▲ 建労倉敷支部定期大会



▲ 岡山市消防出初式



▲ 理容生活衛生同業組合総会



▲ 自民党青年部青年局幹事会



▲ 瀬戸内市消防出初式

小野田紀美
事務所

岡山事務所

〒700-0927 岡山県岡山市北区西古松2-2-27
TEL:086-243-8000 FAX:086-243-8001

国会事務所

〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館318号室
TEL:03-6550-0318 FAX:03-6551-0318